

各位

上場会社名 ローム株式会社
代表者 取締役社長 澤村 諭
(コード番号 6963)
問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一
(TEL 075-311-2121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月1日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|---------|--------|--------|--------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 177,000 | 13,700 | 12,800 | 10,000 | 92.76 |
| 今回修正予想(B) | 182,000 | 20,000 | 27,000 | 19,000 | — |
| 増減額(B-A) | 5,000 | 6,300 | 14,200 | 9,000 | |
| 増減率(%) | 2.8 | 46.0 | 110.9 | 90.0 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期) | 167,979 | 10,338 | 16,743 | 12,244 | 113.57 |

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、米国や日本などで景気が回復傾向となり、エレクトロニクス市場においても、自動車関連市場や中国、アジア市場におけるスマートフォンやタブレットPCの生産が堅調に推移したこと、また、円安効果も加わったことにより、売上は期初の想定を上回りました。また、営業利益においても、売上増加に加えて利益率の改善効果もあり、期初の想定を上回る状況となりました。さらに、円安に伴う為替の評価益も加わったことで、経常利益、当期純利益についても期初予想を上回る見通しとなりました。こうした状況を踏まえ、第2四半期(累計)連結業績予想を上記の通り修正いたします。

尚、通期の業績予想につきましては、現在見直し中であり、今後の受注見通しなどを考慮し、平成26年11月6日の第2四半期決算発表の際に改めて公表いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上